

～秋田県の農家の皆様へ～ 農作業中のクマ対策について



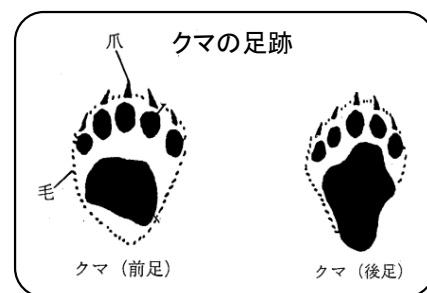
本年は、クマの目撃件数が例年を大幅に上回っており、5月8日から警報が発令されています。また、8月に入り農作業中にクマに襲われる事故が3件発生しています。
人里に食べ物を求めるクマの出没が懸念されますので、農作業中のクマとの遭遇に十分注意してください。

クマの出没状況等

- ・ 令和5年度は、晩秋から市街地等へのクマの出没が多くなり、人身被害も発生しました。
- ・ 本年は、春から目撃件数が多く、7月末現在のクマ目撃情報が2,300件を超えており、農作業中にクマに襲われる事故は8月25日時点で3件発生しています。

農作業中の留意事項

- ・ クマは早朝や夕方に行動が活発化することから、この時間帯は特に警戒が必要です。
- ・ ほ場近隣で目撃情報がある場合は、できるだけ1人での作業を控えます。
(ツキノワグマ等情報マップシステム「クマダス」 <https://kumadas.net/> を参照ください。)
- ・ 農作業中は、クマ避けの鈴やラジオなど音の出るものを常に携帯し、人間が近くにいることを知らしめます。
- ・ 車等で移動する場合は、降車前にクラクションを鳴らして警戒することも有効です。
- ・ もし、農作業中に、食害痕や足跡などを発見した場合は、直ちに農作業を中止し、警察等に届け出てください。



被害防止対策

- ・ 農作物や米ぬか等の餌となる誘因物に、クマが接触できないよう対策をとりましょう。
(堅牢な小屋にしまう、電気柵で囲うなど)。
- ・ 車庫や物置、作業舎等の戸締まりや施錠を徹底しましょう。
- ・ 早朝や夕方を避け、ほ場や作業舎等を巡回し、警戒にあたきましょう。
- ・ ほ場周辺の茂みはクマの通り道や休憩場所になります。見通しを良くするため、ほ場周辺の下草・灌木などの刈り払いを行いましょう。